

## 令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域主体による観光地域づくり推進事業
事業主体 (連絡先)	一般社団法人 長野伊那谷観光局 (事務局：上伊那広域連合 内 電話：0265-98-8451)
事業区分	⑥ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	8,265,110 円 (うち支援金：6,385,000 円)

### 事業内容

- マーケティング調査事業  
来訪者満足度調査  
・調査期間 (4月1日～1月31日)  
・国内旅行者版調査 551 サンプル  
・訪日外国人版調査 67 サンプル  
【英語／中国語繁体語／中国語簡体語／韓国語】
- 広域周遊プロモーション事業  
・上伊那地域総合観光パンフレット「長野伊那谷」  
・印刷部数 1万部 (カラー/32頁/マットコート)
- 情報発進強化事業  
・長野伊那谷観光局公式ウェブサイト構築  
・構築サイト 日本語版／外国語版 (英語)  
※多言語は英語版を元に自動翻訳



【上伊那地域総合観光  
パンフレット「長野伊那」

### 【目標・ねらい】

当地域ならではの交流体験と暮らし・文化を元にデータ分析や多様な関係者を巻き込んだ部会/WG 活動により上伊那ブランドを確立し、上伊那の魅力国内外に向け発信し、知名度の向上を図る。また、新たな産業と雇用の拡大と交流・定住人口増に繋げ、持続的な観光による地域づくりを目指す。

### ※自己評価【 B 】

今年度、広域として取り組むメリットが大きいインバウンド誘客を重点事業として位置付け、ウェブサイトの新構築による情報発信の強化を実施。また、地域に住む住民・事業者が主体となり、トライ&エラーを繰り返し、自分たちの地域は自分たちで作りあげるという意思を持って事業を進めていく観光による地域づくりのスタートができた。

### 事業効果

- 上伊那地域の最大の課題である知名度不足の打開を図るため、コンセプトを「山と谷の風景美術館～2つのアルプス、彩の谷の物語～」、また、ブランドイメージを「護られし 実りの國～The Valley of Peace & Harmony～」と設定し、長野県・近隣広域組織とも連携して上伊那地域の魅力の底上げを図る観光地域づくりを進めてきた。その実現に向け来訪者満足度調査を実施し、客観的なデータ収集と分析結果を今後の方針決定に活用するとともに KPI 設定と効果測定の実証を実施した。また、2019年2月に地域限定旅行業を取得し、消費額の増を見据えた滞在周遊旅行商品の造成と販売、販路拡大を進めている。

### 今後の取り組み

今後も、長野伊那谷観光局では、地域の伝統や文化を大切にしながら健康で安心して暮らせる持続可能な観光地域づくり (観光による地域経済と雇用の活性化及び移住・定住の促進「住んでよし、訪れてよし」) に取り組み、観光局を地域と観光客を繋ぐプラットフォームとして、今後より多様な関係者の参加のもと、マーケティングデータに基づく戦略を策定し、KPI (重要業績評価指標) 設定とPDCAにより、官民一体となった観光地域づくりを推進する。また、リニア中央新幹線や三遠南信自動車道開通、松本空港の国際化等を見据え、新たに発足する「伊南DMO」を含めた「上伊那」全体をひとつの観光エリア「INA VALLEY」と位置付け連携すると共に、飯田・下伊那、更には木曾地域などを加えた複数の広域圏を結ぶ多面的な広域観光を推進していく。